

# ゆきの灯り

第1号

平成28(2016)年

7月発行

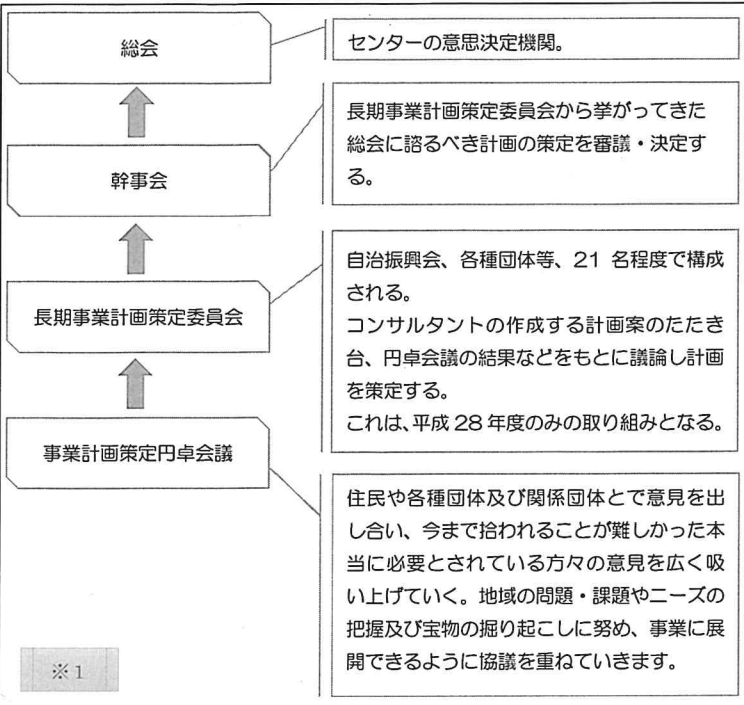
油木協働支援センター

0847-82-2228

## 油木協働支援センター設立

平成28年5月16日、油木協働支援センター設立総会が開催され、事業計画(案)・予算(案)・役員体制(案)について承認をいただきました。

神石高原町からは牧野雄光町長、神石高原町議会からは松本彰夫副議長がご出席くださり、激励をいただきました。



## 油木協働支援センターとは

神石高原町人と自然が輝くまちづくり条例の理念のもとに、自立と共助、行政との協働・補完の精神をもって地域の問題解決に努めることにより、安全・安心で住みよい地域社会を形成していくことを目的として設置されました。

地区内住民を始め各自治振興会、各種団体の皆様と知恵と力を出し合い「丸となって、天と地と人の間にある、面白いことを見つけよう」をスローガンに、しっかりと持続可能で、誇りと自信をもって次代へ渡せる地域を築くため、以下の各種事業を行います。

- 各種会議の開催
  - 各種団体・地区内行事の側面支援(ゆきふるさとまつり等)
  - 自治振興会の運営及び活動支援(振興会運営費、活動費の助成)
  - 各種振興会行事の支援(まちづくり振興助成事業の実施)
  - 地区コミュニティ支援事業及び協働のまちづくり助成事業の実施)
  - 長期事業計画の策定
- 油木地区の住民が、自然・文化・歴史・伝統等の地域資源を活かし、次代へ誇りを持って引き渡せる地区を構築するために取り組む活動の指針、内容等を定めた計画書の策定)
- その他、協働のまちづくり推進条例の実現のため長期事業計画を基に事業の実施。



## 壇中を見舞い、申し上げます



これまでの流れ

平成27年6月から二年かけて自治振興会長(自治振興会)と公民館長、役場支所長と担当者が新たな地域協働体「油木協働支援センター」設立のため協議を重ねて参りました。

このセンターは旧町村単位(4つ)に設置され、それぞれの地域の実情にあった事業を進めるため、それぞれの地区住民が中心となって5か年の長期事業計画を策定し、計画にあわせた取り組みを実践していくものです。

平成28年5月の設立に向けて、油木地区では、4地区の予算の配分割合等(大口割6・並等割4)の調整、センターの規約・事務規則の検討、各地域の課題の掘り起しや現状確認のための町内視察等を行って参りました。また、センター職員の見舞いについては時間を要しましたが、選考委員会にて平成28年1月に三枝事務局長が、同年2月に赤木センター長が承認されました。4月には町より正式に委嘱され、予算や事業計画等について熟考を重ね、総会や審査会、各種会議の開催や、振興会への補助金交付等を行って参りました。

## センター長の赤木です

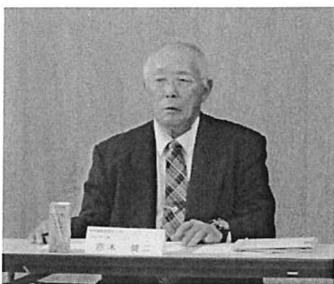
神石高原町人と自然が輝くまちづくり条例の理念のもとに、自立と共助、行政との協働・補完の精神をもって地域の問題解決に努めることにより、安全・安心で住みよい地域社会を形成していくことを目的に、油木協働支援センターが設立しました。

まず今年度は、油木地区の問題課題を洗い出し、それらの解決策を探りだし、特に重点課題の解決に努めるため、長期計画を策定します。

そのために、アンケートでの住民意識調査や、各種団体で構成する円卓会議を通して、長期事業計画策定委員会での計画の策定案を提示、幹事会で決定します。

出来上がった計画は、行政ですべきことは行政に、協働での仕事は協働で、地域や団体でできることは地域住民と、みんなで実行に移すこととなります。

実行段階に入ったら、旗振り・コーディネート役をするのが協働支援センターとなります。あくまでも住民が主役のまちづくりです。

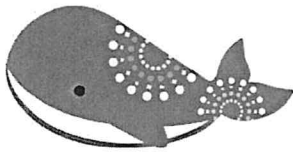


長期事業計画策定委員会  
参集団体

事業計画円卓会議  
参集団体

城山自治振興会	油木公民館
西油木自治振興会	油木老人クラブ連合会
いちば自治振興会	油木小学校
東油木自治振興会	神石高原商工会
南ゆき自治振興会	女性会油木支部
安田自治振興会	青年会油木支部
小野自治振興会	神石高原町議会議員
源流の里しんさか	
仙養東自治振興会	
仙養西自治振興会	

城山自治振興会	神石高原商工会 青年部 油木地区
西油木自治振興会	神石高原商工会 女性部 油木地区
いちば自治振興会	民生児童委員協議会
東油木自治振興会	油木老人クラブ連合会
南ゆき自治振興会	女性会油木支部
安田自治振興会	青年会油木支部
小野自治振興会	油木地域体育協会
源流の里しんさか	町文化連盟油木ブロック
仙養東自治振興会	油木学区交通安全自治会
仙養西自治振興会	地域おこし協力隊OBOG
油木公民館	農業委員会 油木地区
神石高原町社会福祉協議会 油木事務所	シルバー人材センター
油木保育所	東城有栖会シルトピア油木
油木小学校	神石高原町消防団 油木方面隊
神石高原中学校	神石高原町議会議員
油木高等学校	



油木地区支部長の矢田貞です

自治振興連絡協議会油木支部では、平成27年度に協働支援センター準備会を10回開き、設立までのスケジュール、担える業務、運営、円卓会議への参集団体、規約案、事務規定（案）などを検討すると共に油木地区内限界集落の現状把握、各自治振興会の懸案事項の洗い出し、先進地視察（茨城県青河町）やセンター職員、センター長、事務局長）の選任等々を行って参りました。

5月16日に油木協働支援センターが設立され、油木地区10名の自治振興会長も協働支援センター幹事として参画し、センターと協力して協働のまちづくりを努めます。

長期事業計画策定委員会の開催

6月29日（水）、第二回長期事業計画策定委員会を行いました。コンサルタントの方を迎え、総勢18人での開催となりました。この委員会は、年6回を予定しており、アンケート調査や円卓会議の意見を参考に、油木地区の将来ビジョンや重点事業の計画、推進方策など、長期的な計画策定を担っていただいています。

当日は、みなさん真剣に考えてくださり、白熱した会議になりました。設立して1か月余りのため、今後、センターのあり方への理解度を高めていきたいと思います。

長期事業計画円卓会議の開催

7月8日、第一回事業計画円卓会議を行いました。36人の方々に6つのテーマごとのグループに分かれていただき、課題や対策等について話し合っていました。この円卓会議は、年3回を予定しており、1回目は課題の



意見を出し合う

まとめ発表

掘り下げを行いましたので、2回目以降は対策や重点施策の検討を行う予定です。

当日は、時間が経過することに高まるみなさんの思いが、またその周りのみなさんの気持ちが高まらせ、真剣に考えられる時間が持てた、そんな有意義な会議となりました。

テーマ

- ① 保健・医療・福祉サービス
- ② 行政サービス、買い物・交通・生活サービス
- ③ 子育て、教育、人材育成、文化伝統
- ④ 産業の活性化、観光、遊休農地活用等
- ⑤ 地域コミュニティ・自治会活動、交流
- ⑥ 住宅、宅地、空き家活用、道路、集落基盤、情報基盤

策定委員募集

長期事業計画策定委員会では団体推薦による委員で構成されていますが、3名以内で一般の方を追加募集します。住民が主役のまちづくりを実現するべく、自分世代だけでなく、これから先の未来に、子世代孫世代それぞれが安心して輝いて暮らしていけるという思いで一緒に話しましょう！  
8月10日を応募期限とします。  
募集要項等、詳しくは、下記へご連絡ください。

連絡先：油木協働支援センター  
油木乙 1870-4  
0847-82-2228  
y-kyoudou@sky.kagayakinet.ne.jp

編集後記・三枝

最後まで読んでいただきありがとうございました。  
夏が来ましたね。夏と言えは思い浮かぶのは、かき氷、夏祭り、花火大会、川遊び、海遊びなどなど。今回は、油木地区で開催される夏の風物詩の一つ「夏祭り」をピックアップしてみました。夏休みで遊びに来るお孫さんやご友人などと訪れてみてはいかがでしょうか。

- 7月23日（土）◆ゆき夏祭り
- 7月30日（土）◆シルトピア納涼祭
- 8月6日（土）◆神石高原ティアガルテン 真夏の雪まつり／仙養地域納涼夏まつり
- 8月7日（日）◆2016川遊び交流会（東油木）
- 8月13日（土）◆宗兼盆踊り大会／盆踊り大会（安田）
- 8月14日（日）◆ふるさと交流の夕／しんさか夏まつり／ゆき盆踊り
- 日にち未定◆観音様盆踊り（西油木）